

家塚 一輝 Kazuki Ietsuka

技術 × 事業 × 組織の交差点で動くエンジニア |
CTO 候補

ietsuka0265@gmail.com
github.com/ietsuka
note.com/kazu_it_blog
更新日: 2026 年 5 月

PROFESSIONAL SUMMARY プロフェッショナルサマリー

キャリアゴール: 「技術・事業・組織の3つを統合する CTO」

SES での 5 年の実装経験を起点に、IT 人材・広告の営業 (2 年)、事業会社での開発・PM (直近 3 年以上) を経て、現在は PMO・プロジェクトディレクションまでを担っています。「実装できる」「売れる」「組織を動かせる」の 3 軸を同時に持つことが、CTO としての価値の源泉だと確信しています。

強みの 3 本柱

- フルスタック実装力: フロントエンドからインフラまで、プロダクトを一人で立ち上げられる幅。React / Next.js / PHP / Laravel / Python / AWS / Docker
- 事業視点のマネジメント: 見積・契約・予実管理・粗利管理まで担った PMO 経験。「技術の意思決定を数字で語る」エンジニア。
- 新領域への自走: 「AI がコードを書く時代に、エンジニアの存在意義とは何か」を問いながら、二足歩行ロボットを自作中。Raspberry Pi × Python × サーボ制御。

ポリシー: 「広く、必要な深さで。」——すべてを極めるのではなく、各領域の本質を理解し、適切な人と組み、全体を統合することに価値を置いています。

CORE SKILLS スキルマップ (4 軸)

🔧 Engineering 実装力

- React / Next.js / Vue.js / TypeScript
- PHP / Laravel / Ruby on Rails / Python / Node.js
- AWS / Docker / Kubernetes / GCP
- MySQL / PostgreSQL
- Dart / Flutter / Kotlin / Android

🏢 Management 推進力

- PM / PMO / プロジェクトディレクター
- 要件定義 / アジャイル / スクラム
- オフショア管理 / 体制構築 / メンバー選定
- 進捗管理 / 受入試験 / 品質レビュー
- Figma / ClickUp / Redmine / Backlog

📈 Business 事業力

- 見積作成 / 契約調整
- 予実管理 / 粗利管理
- 顧客折衝 / 提案書作成
- SLA 設計
- IT 人材営業・広告営業 (2 年間)

🚀 Frontier 探索力

- LLM / RAG アプリ開発
- 二足歩行ロボット自作 (進行中)
- Raspberry Pi / サーボ制御 (PCA9685)
- C++ / 画像処理 / 音声認識
- Blockchain (基礎)

HIGHLIGHT 1 地域密着型マッチングプラットフォーム開発 2025/02 - 2026/01 (1年) PMO/プロジェクト ディレクター 10名

◆ 背景・課題

複数ステークホルダー（クライアント・開発チーム・オフショア）を抱えた新規プラットフォーム開発で、上流から納期・予算・品質を統制する役割が求められた。

◆ 判断・アプローチ

プロジェクトディレクターとして入り込み、「制約条件（納期・予算・品質）を最初に合意する」という進行方針を設計。仕様変更・追加要望への対応基準を事前に明文化することで、場当たりの判断を排除し、プロジェクト全体の意思決定を迅速化した。

◆ 仕組み・実施内容

- ・制約条件（納期・予算・品質）を前提にした進行方針の設計
- ・フェーズ毎（要件定義/設計/実装/テスト/受入）の進め方・優先順位の合意
- ・見積作成・契約条件整理・体制構築
- ・アサイン計画・BP調整・予実管理による粗利を意識した進行
- ・クライアント/開発メンバー/オフショア間の役割分担・責任範囲の明確化
- ・レビュー/受入/検収までのプロセス設計およびスケジュール調整

◆ 成果

関係者間の認識齟齬を最小化しながらプロジェクトを安定推進。
上流統制から粗利管理まで、プロジェクト全体の責任を完遂した。

技術スタック：Next.js / TypeScript / GitHub / Excel / Redmine / Figma / Freee

HIGHLIGHT 2 CMS型採用管理システム開発 2024/09 - 2025/03 (7ヶ月) PG・PL・PM 9名

◆ 背景・課題

複数企業の採用業務を一元管理する新規システムの開発。
要件定義から総合試験・リリースまでを一貫して担う体制が必要だった。

◆ 判断・アプローチ

PG・PL・PMを兼任する複合的な役割を引き受け、ヒアリングから業務フロー整理・UI提案・仕様決定まで主導。
「実装者の視点でUIを設計し、管理者の視点で品質を担保する」両面を同時に持つことで、仕様の手戻りを最小化しながらリリースまで一貫して進めた。

◆ 仕組み・実施内容

- ・クライアントヒアリング → 業務フロー整理 → ワイヤーフレーム → UI提案 → 仕様確定の一貫フロー設計
- ・開発方針・システム構成設計、実装レビュー基準の策定とレビュー体制構築
- ・オフショア管理（タスク設計・進捗管理・品質レビュー）
- ・アサインメンバーの面接・選定
- ・テスト計画策定・受入試験対応・検収対応

・見積作成・人員計画・コスト管理・粗利管理

◆ 成果

要件定義から総合試験・リリースまで全工程を完遂。

PG/PL/PM を一人で兼任するプロジェクトを収益ベースで管理しきった。

技術スタック：React / TypeScript / Laravel / MySQL / AWS / GitHub / Figma / Excel

HIGHLIGHT 3 人事労務システム開発 2023/10 - 2024/07 (10ヶ月) PM 8名

◆ 背景・課題

アジャイル開発でのPMとして、オフショアを含む8名チームを管理。

年末調整・定額減税・データ連携など複数プロジェクトが並走し、

優先順位の判断と他部署との調整が常に求められた。

◆ 判断・アプローチ

スプリント単位でのタスク優先順位付けと、オフショアとの仕様齟齬防止を最優先課題と定めた。

「調整コストを下げる仕組みを作る」ことを判断軸に、SLA設計とプロセス改善を推進した。

◆ 仕組み・実施内容

- ・チームタスクの優先順位付けとスプリント管理（アジャイル）
- ・オフショアとの仕様調整・進捗管理・品質管理
- ・他部署との協力によるプロセス改善の推進
- ・サービスレベル合意（SLA）の策定とクライアントへの運用連携
- ・顧客折衝・進捗報告・進捗報告資料作成

◆ 成果

年末調整・定額減税・データ連携（非同期・エラー通知）など複数機能をリリースまで推進。

認識齟齬を防ぐ仕組みをチームに定着させ、スプリントの安定稼働を実現した。

技術スタック：Slack / ClickUp / GCP / Figma

HIGHLIGHT 4 税理士向け基幹システム開発 2022/01 - 2023/09 (1年9ヶ月) フルスタックエンジニア 7名

◆ 背景・課題

税理士業務のデジタル化を目的とした基幹システムの新規開発。

ユーザーの業務フローを深く理解し、価値ある機能を優先してリリースすることが求められた。

◆ 判断・アプローチ

「ユーザーヒアリング → 課題整理 → 優先順位策定 → 実装 → VoC 収集 → 次の判断材料化」

というサイクルを自ら設計。タスクを消化するのではなく、

「何を作るかを継続的に判断し続ける」開発体制を構築した。

◆ 仕組み・実施内容

- ・ユーザーヒアリングと業務課題の構造化

- ・機能優先順位の策定と開発スケジュール管理
- ・フルスタック実装（要件定義/基本設計/コーディング/テスト/リリース/環境構築）
- ・VoC（顧客の声）を次期開発の判断材料として制度化
- ・実装 10 機能：お知らせ・タスク管理・ストレージ・ダッシュボード・税務イベント・

カスタマイズ・質問管理・会議予約・会議・VoC 反映

◆ 成果

1年9ヶ月で10機能を順次リリース。

VoC 制度化により開発方針の客観的判断が可能な体制を整備した。

技術スタック：PHP / Laravel / Vue.js / TypeScript / MySQL / AWS / Figma / Notion

OTHER PROJECTS その他案件一覧

| 期間 | 案件名 | 役割 | 主な技術・備考 |
|-----------------|-----------------------|------------|---|
| 2021/09-12 | 開発案件管理システム構築 (自社) | リードエンジニア | Ruby on Rails / Docker / AWS / CircleCI |
| 2021/05-08 | 店舗アプリ No Code Tool 開発 | PG | Python / Django / Swagger |
| 2020/12-2021/04 | 学校施設管理システム開発 | SE | 設計書作成 (I/O仕様・クラス設計・エラー一覧) |
| 2020/06-2022/12 | 土木統合システム開発 | SE / PM 補佐 | 進捗管理・設計レビュー・勉強会運営 (2年7ヶ月) |
| 2020/02-05 | コミュニティサイト作成開発 | PG / SE | PHP / Zend / Docker・BI ツール連携・LINE 連携 |
| 2019/01-04 | 遠隔操作アプリ開発 | PG | Angular / Kotlin / AndroidStudio |
| 2017/08-2018/12 | 後払いアプリ開発 | PG | Ruby on Rails / Angular / AWS |
| 2015/11-2016/02 | 容器振分システム開発 (自社) | PG | PHP |
| 2015/05-10 | 車載器テスト業務 | SE | Redmine・実機テスト (モトキー・BT・デバイス) |

CTO VISION 目指す姿と現在の取り組み

目標：「技術・事業・組織の3つを統合するCTO」

キャリアを通じて「実装する側」「売る側」「組織を動かす側」の3つを経験してきました。優れたプロダクトはこの3つが噛み合ったときに生まれると確信しています。CTOとはその交差点に立つ役割だと考え、現在も意図的にその3つを積み上げています。

1. 技術の幅：フロントエンドからインフラまで、プロダクトを一人で立ち上げられるフルスタック力を維持・拡張
2. 事業視点：見積・契約・予実管理・粗利管理まで、数字で技術の意思決定を語れる力

3. **組織設計**：PM・PMO・オフショア管理・メンバー選定まで、人と組織を動かす実践経験
4. **思考の言語化**：note 発信・ポートフォリオサイト運営による継続的なアウトプット
5. **新領域への自走**：二足歩行ロボット自作（Raspberry Pi × Python × サーボ制御）、LLM アプリ・RAG 開発

Portfolio: kazuki-ietsuka.com（準備中） note: note.com/kazu_it_blog GitHub: github.com/ietsuka